

印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

操作のしくみと表示の見方

①ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順で表示が切り替わります。

時刻・カレンダーモード

★グラフ表示はいずれも現在時刻に連動して点灯/不灯をくりかえします。

①ボタン (ライト点灯)

②ボタン (OFFが切り替わります。)

③ボタン (点滅)

④ボタン (スタート/ストップ)

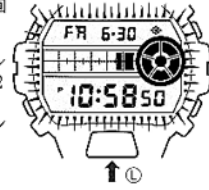
※各機能を使用した後に④ボタンを押すと、直接時刻・カレンダーモードに戻ります。

■表示照明用 E L バックライトについて

どのモードのときでも、①ボタンを1回押すと文字板が約2秒間発光します。

※発光しているときにもう一度①ボタンを押すと、その時点から引き続き約2秒間発光します。

※ライトOFF (◆不点灯) でも①ボタンを押すと発光します。



★ E L バックライトの自動発光

ライトON (◆点灯) のときは、電子音報音のタイミングに合わせて自動的に文字板が発光します。

※電子音報音 (発光) のタイミングについては各機能の項目をご覧ください。

● E L バックライトの発光に関するご注意

- 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- 電子音の報音と発光のタイミングが若干ずれることがあります。故障ではありません。
- 発光中にアラーム等の電子音が鳴ると発光を中止します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえますが、これは E L パネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

アラームモード

月・日が指定できるアラーム時刻セット、および毎正時の時報セットができます。

モードマーク 月日 (アラーム・時報ON/OFF)

④ボタン

アラーム時刻 ①ボタン (ライト点灯)

タイマーモード

1秒単位で、最大24時間までの減算計測ができます。

(計測値リセット) モードマーク 現在時刻

④ボタン

タイマー時間 ②ボタン (スタート/ストップ)

①ボタン (ライト点灯)

ストップウォッチモード

1/100秒単位 (1時間を超えると1秒単位) で23時間59分59秒 (24時間計) まで計測できます。

モードマーク (スプリットリセット)

現在時刻 (スタート/ストップ)

④ボタン

計測値 ①ボタン (ライト点灯)

時刻・カレンダーの合わせ方

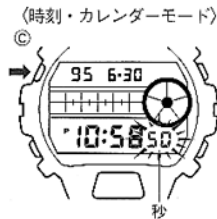
電池交換後などで時刻やカレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

■秒の合わせ方 …30秒以内の遅れ/進みの修正

月に1度くらいこの秒合わせをさせていただくと、時刻はいつも正確です。

(1)時刻・カレンダーモードのときに、

④ボタンを押します
→「秒」が点滅します。



(2) 時報に合わせて、
②ボタンを押します

秒が00~29のときは切り捨てられ、30~59のときは1分くりあがって、「00」秒になります。

※時報は「時報サービス電話117番」が便利です。



(3)秒合わせが終わりましたら、

④ボタンを押して点滅を止めます



※秒(時刻・カレンダー)セット状態で表示を点滅させたままにしておくと、2~3分後自動的に点滅が止まり、時刻・カレンダーモードに戻ります。

※カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は修正不要です。

■時刻・カレンダーの合わせ方

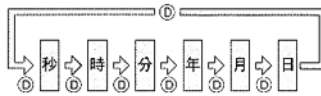
(1)時刻・カレンダーモードのときに、

④ボタンを押します
→「秒」が点滅します。

(2)セット箇所を選ぶ

②ボタンを押します

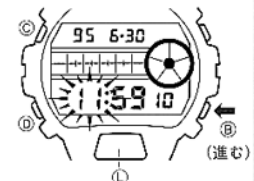
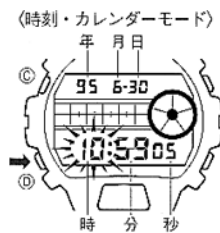
②ボタンを押すごとにセット箇所(点滅表示)が以下の順に移動します。



(3)点滅箇所のセット

②ボタンを押します

→②ボタンを押すごとに、点滅している数字が1つずつ進みます。※押し続けると早く進みます。



★12/24時間制表示切り替え

表示が点滅しているときに、①ボタンを押すごとに12時間制表示(午前/午後「P」)と24時間制表示(24H)とが切り替わります。

上記(2)~(3)の操作をくりかえし行ない、時刻・カレンダーを合わせてください。

※「時」のセットのとき午前/午後(P)、24時間制にご注意ください。

※「年」は1995~2039年までセットできます。なお、「年」をセットすると自動的に曜日を表示します。

(4)セットが終わりましたら、

④ボタンを押して点滅を止めます

印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

アラームの使い方

時刻・カレンダーモードのときに③ボタンを1回押すと、アラームモードになります。

アラームは分単位でセットでき、セットした時刻になると20秒間の電子音で知らせます。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

■アラーム・時報を鳴らすには

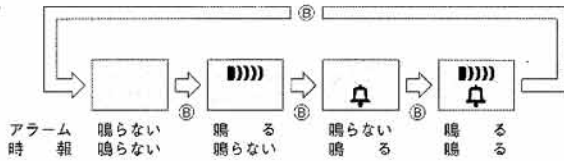
アラームモードのときに、

③ボタンを押します

→③ボタンを押すごとに以下の順でアラームON/OFFおよび時報ON/OFFが切り替わります。

※なお、アラーム時刻をセットすると“mm”が点灯し、自動的にアラームONとなります。

(「■アラーム時刻のセット」参照)



■アラーム・時報の報知方法

●アラームONのとき

セットしたアラーム時刻になると、20秒間電子音が鳴ります。

●時報ONのとき

毎正時(00分)になると、“ピッピッ”と電子音が鳴ります。

※このとき、いずれの場合でも、ELバックライトON(点灯)にしておくと、電子音の報音に合わせて文字板が発光します。



■鳴っている電子音を止めるには

アラーム(時報)音、およびこのときの文字板の発光を止めるには、A/B/C/D/L ボタンのうち、いずれか1つを押します。

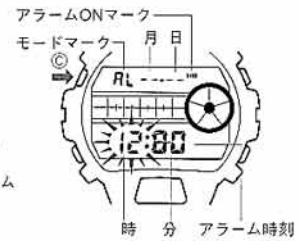
■アラーム時刻のセット

(1)アラームモードのときに、

③ボタンを押します

→アラーム時刻の「時」が点滅します。

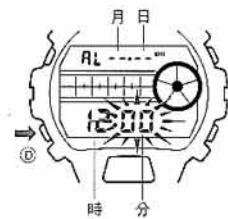
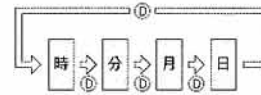
※このとき“mm”が点灯し、アラームONとなります。



(2)セット箇所を選ぶ

③ボタンを押します

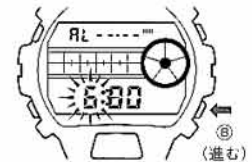
③ボタンを押すごとにセット箇所(点滅表示)が以下の順で移動しますので、セットしたい箇所を点滅させます。



(3)点滅箇所のセット

③ボタンを押します

→③ボタンを押すごとに、点滅している数字が1つずつ進みます。※押し続けると早く進みます。



- 「時」のセットのとき、午前/午後「P」にご注意ください。
- 時刻を24時間制「24H」にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。
- 「時・分」に加え、「月・日」をセットすることにより、以下のようにアラームの鳴るタイミングが選べます。

| | |
|---------------|-------------------|
| 毎日鳴らしたいとき | → 「時・分」のみセット |
| 1ヵ月間毎日鳴らしたいとき | → 「月・時・分」のみセット |
| 毎月同じ日に鳴らしたいとき | → 「日・時・分」のみセット |
| 指定月日に鳴らしたいとき | → 「月・日・時・分」すべてセット |

(4)セット後、点滅を止めるには、

③ボタンを押します

※セット表示のまま2~3分経過すると自動的に点滅が止まります。

ストップウォッチの使い方

時刻・カレンダーモードのときに③ボタンを3回押すと、ストップウォッチモードになります。

ストップウォッチは23時間59分59秒(24時間計)まで計測でき、以後自動的に0に戻って計測し続けます。

■計測のしかた

ストップウォッチモードのときに、

③ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします

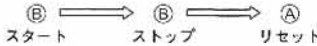
★計測中に④ボタンを押すと、スプリット計測となります。もう一度④ボタンを押すとスプリットが解除されます。(スプリット計測中は、表示は止まりますが内部では計測を続けています。)

★計測終了後④ボタンを押すと計測値が0に戻ります。

※③・④ボタンともそれぞれ押すと操作確認音が鳴ります。

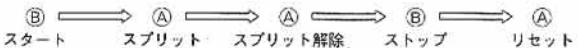


●通常計測

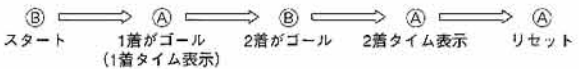


※積算計測…ロスタイムがある場合は、ストップ後リセットせずに再スタート(③ボタンを押す)すれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

●スプリットタイム(途中経過時間)の計測



●1・2着同時計測



印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

タイマーの使い方

時刻・カレンダーモードのときに①ボタンを2回押すと、タイマーモードになります。

タイマーは、1秒単位で減算計測を行います。セットした時間を経過すると10秒間の電子音でタイムアップを知らせます。

■タイマーの使い方

タイマーモードのときに、

①ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。

→減算計測は1秒単位で行ないます。

★②ボタンを押すと計測前の表示に戻ります。



★ロスタイムがあるときは

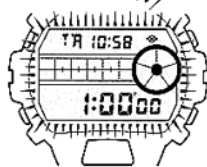
減算計測中、①ボタンでストップ後、もう一度①ボタンを押すと、表示タイムに引き続き計測を始めます。

① → タイマースタート → ① → ロスタイム → ① → 再スタート → タイムアップ

■タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10秒間*電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。

* オートリブートタイマーで、タイマー時間が10秒以下のとき、電子音が鳴るのは1秒間となります。※このとき、ELバックライトON (点灯) にしておくと、電子音の報音に合わせて文字板が発光します。



■タイマー方法を選ぶ

本機のタイマーは以下の2種類があり、使い方に合わせて好きな方法を選ぶことができます。

- リブートタイマー (繰り返し計測)
タイムアップになるとタイマー時間を表示して、減算計測が止まります。同じ時間を何回も計測するときに便利です。
- オートリブートタイマー (自動繰り返し計測) <"AUTO" 点灯>
タイムアップになるとタイマー時間に戻り、計測ストップするまで繰り返し減算計測を行ないます。

★タイマー方法の選び方

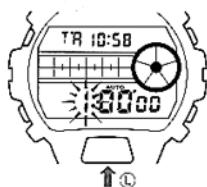
タイマー時間セットのときに、

①ボタンを押します

→①ボタンを押すごとに "AUTO" が点灯/不点灯を繰り返します。

"AUTO" が不点灯のときはリブートタイマー、"AUTO" が点灯しているときはオートリブートタイマーとなります。

オートリブートタイマー



■鳴っている電子音を止めるには

タイムアップ報知の電子音、およびこのときの文字板の発光を止めるには、タイマーモードのときに②③④⑤ボタンのうち、いずれか1つを押します。

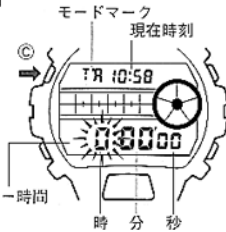
■タイマー時間のセット

タイマー時間は「1秒(0:00:01)」から「24時間(0:00:00)」まで、1秒単位でセットできます。

(1)タイマーモードのときに、

②ボタンを押します

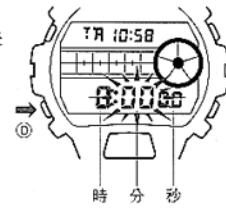
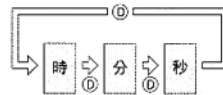
→タイマー時間の「時」が点滅します。



(2)セット箇所を選ぶ

③ボタンを押します

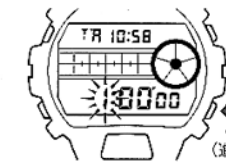
③ボタンを押すごとにセット箇所(点滅表示)が以下の順で移動しますので、セットしたい箇所を点滅させます。



(3)点滅箇所のセット

④ボタンを押します

→④ボタンを押すごとに、点滅している数字が1つずつ進みます。※押し続けると早く進みます。



★表示が点滅しているときに⑤ボタンを押すと、タイマー方法(リブートタイマー/オートリブートタイマー)が選べます。(詳しくは左記「■タイマー方法を選ぶ」参照)



(4)セット後、点滅を止めるには

⑤ボタンを押します

※セット表示のまま2~3分経過すると自動的に点滅が止まります。